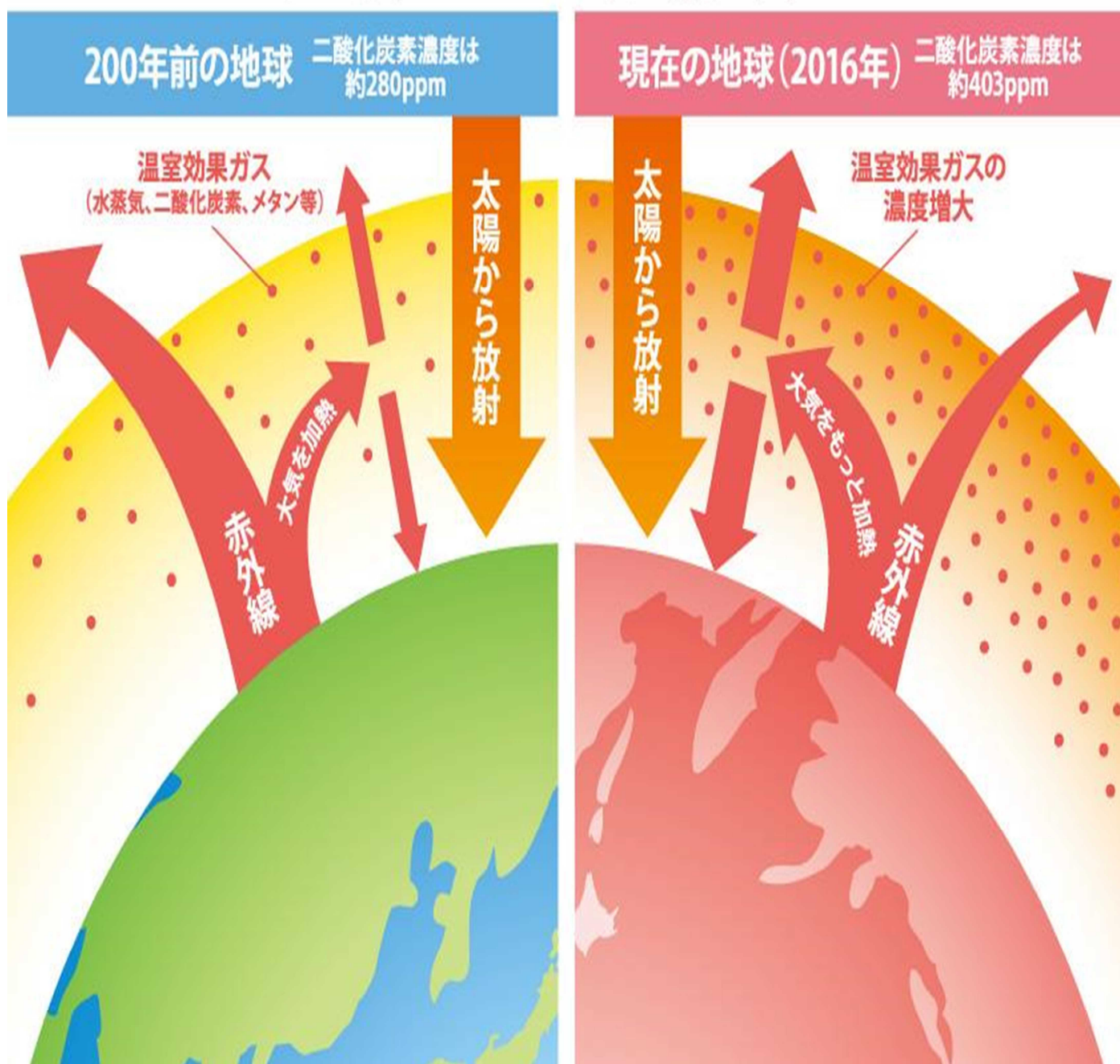


～考えよう温暖化対策～

今地球で起こっている温暖化、今対策しないと、未来のこの地球はど
うなってしまうのか、つぎの地球温暖化の仕組みと脅威について考え
てみましょう。(うら面もあります)

※地球温暖化とは・・・人間の活動が活発になるにつれて、大気に含まれるCO₂(二酸化炭素)等の温室効果ガスが大気中に放出され、地球全体の平均気温が上昇している現象のことです。
地球規模で気温が上昇すると海水の膨張や氷河などの融解により海面が上昇し、また気候変動により異常気象が頻発する恐れがあり、自然生態系や生活環境、農業などへの影響が懸念されています。

温室効果ガスによる地球温暖化の仕組み



(うら面もあります)

上野原市役所 生活環境課
TEL0554-62-3114

世界における地球温暖化の脅威

IPCCが第4次評価報告書で発表したように、このまま温暖化が進み、2100年に地球の平均気温が化石エネルギー源を重視しつつ高い経済成長を実現する社会では約4.0℃(2.4~6.4℃)上昇すると予測されていますが、地球はどうなるのでしょうか？

海面上昇

- ① 海水の熱膨張や氷河が融けて、海面が最大59センチ上昇します。南極やグリーンランドの氷床が融けるとさらに海面が上昇します。



動植物の絶滅リスクの増加

- ② 世界平均気温が産業革命前より1.5~2.5℃以上高くなると、調査の対象となった動植物種の約20~30%で絶滅リスクが増加する可能性が高いと予測されています。



マラリア感染地域も増加

- ③ 世界中で猛威をふるっているマラリアは、温暖化が進むとその感染リスクの高い地域が広がります。



異常気象の増加

- ④ 極端な高温、熱波、大雨の頻度が増加し、熱帯サイクロンが猛威を振るようになります。高緯度地域では降水量が増加する可能性が非常に高まり、ほとんどの亜熱帯陸域においては減少する可能性があります。



食料不足

- ⑤ 世界全体でみると、地域の平均気温が3℃を超えて上昇すると、潜在的食料生産量は低下すると予測されています。



熱帯低気圧の強大化

- ⑥ 温暖化により、強い熱帯低気圧は今後も増加することが予測されており、その結果、激しい風雨により沿岸域での被害が増加する可能性があります。

出典：環境省「IPCC第4次評価報告書—統合報告書表裏」
環境省「STOP THE 温暖化2008」

全国地球温暖化防止活動推進センター

<http://www.jccca.org>

JCCCA
Japan Center for Climate Change Actions

(出展) 温室効果ガスイベントリオフィス (<https://www.jcca.org/>) より

イラストを見て皆さんはどんな対策が必要か考えてみませんか。
自分ができること(例:冷房の設定温度を1度高く、暖房の設定温度を1度低くする。…など)